

あさぎ町 議会だより

No.53
H29.8.3発行

あさぎ町議会

検索



通年議会
第1・2回会議

一般会計補正予算 …………… 2P

ヘルシーランド及びびふるさと振興社 …………… 5P

調査特別委員会の設置

一般質問に11人が登壇 …………… 6P～11P

小学校での大雨避難訓練

免田地区体育館改修工事請負契約の締結を可決した。

天井耐震改修工事に伴う
吊り天井撤去、照明改修、
トイレ洋式化等の工事を行う。

- ・工 期：4月14日～8月31日
- ・契約金額：54,324,000円

※県民体育祭使用の為、9月18日から一般使用可能
となります。



体育館内部の改修の様子・改修のための足場設置

総額

99億5,950万2千円

歳入・歳出
それぞれ **6,565万円を追加**

平成29年度一般会計補正予算や条例の一部改正など全議案を原案どおり可決。議員発議で「ヘルシーランド及びふるさと振興社調査特別委員会」の設置に関する決議も可決。

一般質問は、11議員が登壇、町政全般にわたり愛甲町長ら執行部の考えを質した。



主なものとして

農業振興補助金(農業施設・機械整備事業) …… 35,900千円増
町内農家の農業用機械等の導入などを支援する。

産地パワーアップ事業助成金 …… 21,828千円増
産地パワーアップ事業補助金は、イチゴの高設システムを6件(内、あさぎり町4件)の農家の方が取り組まれ、併せて、イチゴのラッピングマシン3台の導入を行うもの。

経営体育成支援事業助成金 …… 6,928千円増
国の平成29年度当初予算に係る経営体育成支援事業で3件の経営体が予算配分を受け、農業機械等の導入を図るもの。30%補助(総事業費が約23,000千円)

特用林産物施設化推進事業補助金 …… 2,000千円
しいたけ、たけのこ、竹材等林産物において加工・流通・衛生管理施設(乾燥機等)や安定生産施設(人口ほだ場等)、種駒購入に対し、県が3/10、町が1/10を補助するもの。
事業主体:市町村、農協、森林組合、生産者等の組織する団体(受益戸数3戸以上)等。

審議内容の抜粋

問 産地パワーアップ事業について。イチゴの高設システムの補助金以外の農家自己資金について対象となる農家が融資を受けた場合の利子に対する支援策は。



イチゴの高設ベッドによる栽培

答 農業振興課長 対象農家6件についてすべて近代化資金の融資を申し込んでいます。利子に対しても支援策を考えていきたい。

問 地域づくり団体助成金は当初予算で40万円であったが、今回で補正後100万円と

答 企画財政課長 継続団体が2団体、新規で2団体を見込んで計上していたが、新規が7団体希望している。さらに今後増えることを見込んで予算計上した。

問 量水器の検針業務に支障を来し102万1千円計上するが、町が負担するべきものなのか。

答 上下水道課長 プロポーザルの際より適正な検針業務のために補充要員要請も含め4人体制の提案があった。



水道量水器

※1 地域の特性や個性を生かした町並みや景観、産物や人、イベントづくりなど他のモデルとなる取り組みで地域を活性化しようとする行政区、又は団体を支援する助成金。
※2 複数の者に目的物に対する企画を提出してもらい、その中から優秀な提案を採用する。

条例の制定及び改正

抜粋

議案第 2 号

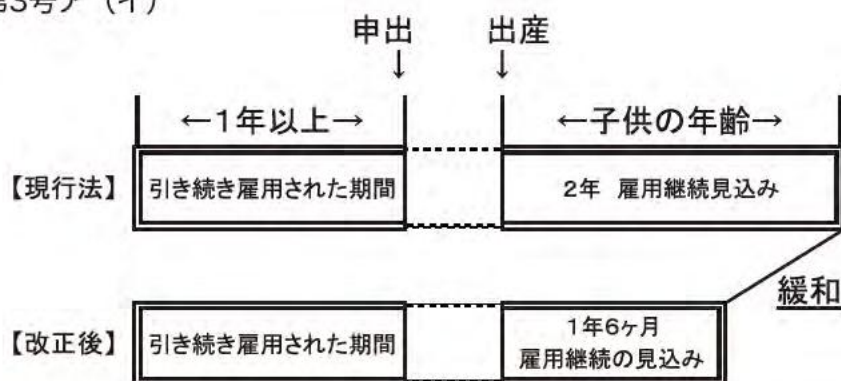
あさぎり町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について

1. 非常勤職員の育児休業の取得要件の緩和

非常勤職員の育児休業の取得要件について、現行では「子が1歳に達する日から1年を経過する日まで雇用関係が続く見込みがあること」が条件でした。

今回の改正では「子が1歳6ヶ月に達する日まで雇用契約が続く見込みであること」が条件となり、必要な労働契約の期間が6ヶ月期間が短くなります。

⇒第2条第3号ア（イ）



議案第 3 号

あさぎり町地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

今回の一部改正については、この条例の上位法令で、市町村の地域包括支援センターの包括的支援事業を実施するために従うべき基準が定められている「介護保険法施行規則」の一部改正が本年3月31日に公布され、即日施行されたことに伴い本条例を改正するもの。

第1・2回会議あさぎり町一般会計補正予算他、全議案全会一致で可決

請願書

熊本地震被害者の住宅再建に関する請願

平成28年4月の熊本地震による多くの犠牲者や、住宅損傷やライフラインの甚大な被害の復興は、1年を経過したが十分ではありませんので、以下の通り請願された。

- ① 被災者生活再建支援制度の増額を国に働きかけること。
- ② 一部損壊・半壊以上の住宅再建の支援策を創設すること。

「熊本県建築労働組合人吉球磨支部 中球磨分会」

ヘルシーランド及びふるさと振興社 調査特別委員会の設置



改装が待たれるヘルシーランド

町は、公有財産利活用審議会の答申を受け、町の温泉施設について方向性を示した。ヘルシーランドは、町民の健康と地域のニーズに応じた憩いと語らいの場としての温泉施設をめざし、リニューアルする事になっていくが、(有)あさぎり町ふるさと振興社との連携は、地域振興を図る上で不可欠であり、二元代表制の一躍を担う議会として、特別委員会を設置し調査する必要があるとの理由から、議員発議がなされ全会一致で可決された。委員長に溝口峰男議員、副委員長に橋本誠議員が選出された。委員の定数は議長を除く全議員、設置期間は調査完了までとする。

教育委員会委員に1名任命同意、人権擁護委員に2名再任

第2回議会において教育委員会委員に桑原茂和氏(71)が任命され、同意した。又、人権擁護委員に城音寺千代氏(65)、中村英子氏(61)の再任について適任とした。



教育委員会委員
桑原 茂和氏



人権擁護委員
城音寺 千代氏



人権擁護委員
中村 英子氏

全国正副議長会研修報告

あさぎり町議会 議長 山口 和幸

5月31日・6月1日の全国町村議長・副議長研修会について報告します。

- 1.(公財)地方自治総合研究所の今井 照主任研究員は、「大震災における自治体と議会の使命」と題した基調講演で、災害時における議会・議員の役割として、
 - ①災害後に議会・議員が適切な行動をするために事前にルールを取り決める必要がある。
 - ②災害後は情報収集・共有・発言が重要であり、議員もその役割を担う必要がある。
 - ③災害直後の議員の役割は、被災地・被災者支援が中心である。
 - ④災害後の議会の役割は、特別委員会を設置して政策提案をすることが主である。
 - ⑤災害時は議長のリーダーシップが重要である。と言われ、災害には「備え」が必要であり、災害は常に予想を超えるものであり、日ごろから議会として(執行部依存ではなく)行動し、多様な町民の皆様と議論を重ね、国・県との折衝提言等ができる活動を進めなければならぬと感じた所であります。
- 2.「議会の活性化!政策形成マネジメントサイクルと議員のなり手不足の検証」身の丈にあった活性化から一歩一歩前進する議会へ」北海道 浦幌町議会
3. 議会活性化の取り組みと期待される議会の姿「開かれた議会の実現」京都府 精華町議会
 - ①町民参加・町民との協働
 - ②情報公開・説明責任
 - ③議会権限の発揮
 - ④政策提言・提案の事例発表がありました。
4. 新潟県立大学国際地域学部田口一博准教授から「議長・副議長のあり方」
 - ①会議事務と行政事務
 - ②議会代表としての活動
 - ③地域の政治家のリーダーとしての活動
 - ④正副議長の議会経営の基調講演がありました。



11人が登壇

責任においてそのまま掲載とします。

問 ぐるぐる会との交流



皆越 てる子 議員

皆越 あさぎり町ふるさと会に、今回厚生常任員5名派遣頂き感謝申し上げます。

「ふるさと会」と言うと、あさぎり中学校へ綴帳の寄贈を頂いている。そこには「あさぎり町中部ふるさと会・あさぎり町ふるさと関西会」というふるさと会の名称が刻み込まれており、二つのふるさと会からの寄贈という事で分かるが、3つの組織があると言う事を聞いておりその状況は。

企画財政課長 ふるさと関東会・ふるさと関西会・ふるさと中部会3つあり、総会をふる



中部・関西ふるさと会から寄贈されたあさぎり中学校の綴帳（どんちよう）

さと関東会は偶数年・関西会が奇数年・中部ふるさと会は毎年開催されており、ふるさと会の事務局との連絡を企画財政課で行っているところである。町から各ふるさと会へ20万円の助成金を交付している。会員の方は高齢化となっており、運営の方も精いっぱいされている。入会の案内・町のホームページで各会のリンクも掲載している。

一般質問

問 高齢者の外出支援策は



小見田 和行 議員

小見田 高齢化に伴い、免許返納や他の要因で細かい移動手段を絶たれ、通院や社会参加が難しくなることへの不安がある。乗合タクシー等の運用を含め、もつと細かな住民の要望に沿った移動手段の構築を

オンデマンドバスとは

○オンデマンドバス

- 予約制の乗り合いバス
- 乗り合いによりタクシーより高効率
- 乗客がいなければ移動せず、路線バスより高効率
- 多数のバス停を設置できるためバス停への便が良い

高いポテンシャル
社会からの期待
普及への課題



るべきと思う。また地方公共交通の利用者は減少傾向により、不採算公共交通路線への維持負担の増加を考える時、地域のニーズや課題に最も精通した、地方自らによる地方交通のあり方について主体的検討を行うべきと思うが、現況はどうなっているか。

企画財政課長 人吉球磨地域公共交通活性化協議会で取り組んでいる。再編実施計画をつくる段階に現在きていて支線部分の計画を作成中である。町民アンケートの中にも移動手段についても将来不安が結構ある。乗り合いタクシーの利用できない地域、空白地帯もあり、オンデマンドシステムが一番いいのではないかと考えている。

小見田 この事業は町単独か、他町村との連携なのか。

町長 基本的には単独で始めたい。

議員が町の執行部に対してさまざまな角度から町政について質問する。

※一般質問の文章については、質問者の

老朽化住宅の更新と 独居老人に対する町の対応は

問



奥田 公人 議員

奥田 免田地区の下道団地は昭和48年から53年度に建設され、経過年数は39年から44年経っている。岡原地区の竹野団地は昭和39年に建設され、53年経過している。別府団地は昭和48年から51年に建設され、41年から44年経過している。須恵地区の丸尾団地は昭和49年に建設され、43年経過している。これらの団地は平成27年度から35年度に建て替え予定と計画されているが、50年以上も経過しているにもかかわらず、建て替えが実施されていない。実際にはどのような計画が立てられているのか伺う。

町長 平成26年度に住宅の長寿命化計画を策定して、その

計画に基づき、必要性が高いものから、外部建屋全体の外装、内装、設備等も含む改修を行っている。

建設林業課長 長寿命化計画によると建て替え計画は前半5年で竹野・別府団地、後半5年で丸尾・下道団地を予定しているところであるが、建て替えを行う上では補助金を受ける必要があるので、計画に列挙させていただいている。



改築が計画されている竹野団地

問

地場産業の事業継続のための 後継者の確保は



久保 尚人 議員

久保 高齢化が進み、近い将来に廃業を余儀なくされるところが出てきている。事業が世代を超えて営まれることは、地域社会にも多くの恩恵を与える。後継者問題を側面から支援することはできないか。

町長 相当な危機感を持って状況を見ている。

商工観光課長 国も対応策として、「事業承継ガイドライン」を昨年の12月に策定している。

久保 一度事業を閉めてしまうと今まで積み上げてきた有形無形の資産が一度に失われてしまう。事業資産を次の世代に渡すことが地域社会にとっても重要である。後継者不在に悩む事業者と地域外の若者を繋いで後継

者を育てる事業が必要だ。地域おこし協力隊と商工会で事業の洗い出しを行い、新たなビジネスチャンスを見つけられないか。また、広報活動でマッチングを段取りしては。隊員本人も興味のある仕事が見つければ自ら後継者となることで任期後も住み続けることができるのでは。

町長 簡単ではないが勉強してみたい。

対策を見出さないと、 この10年で事業者は一挙に消えていく

あさぎり経営セミナーでのアンケート結果
(あさぎり町商工会員 回答者138名)

事業承継について

- 「家族が承継」30.8%
- 「考えていない」27.8%、「今の代で廃業」9%、
- 「社員から育成」8.3%、「社外からスカウト」1.5%
- 「他社へ売却」0%、「その他」3.8%
- 「無回答」18.8%

問 キーワードは「健康」



加賀山 瑞津子 議員

加賀山 ミシマサイコ
三島柴胡の作付けの増加など、薬草に対する関心が高まりつつあるが、熊大薬学部とのタイアップなどを含めた薬草を活用したまちづくりは。

町長 現在日本で調達できる生薬の原料は10%位。東洋医学の医師からも国内で原料を作って欲しいとの声も多い。又熊大薬学部とは継続的に意思合せをしつかりしていく。山野草を使った薬膳食の試食会など今後色々な展開の可能性があると思う。

加賀山 「心の健康」について近年若者の自殺が増えてきている。次世代を担う若者たちの心のケアは。
教育課長 学校では生徒理解の時間や心のアンケート、教育相談の設定をしていただいている。



大切な0才からの子育て・子育て

加賀山 子育て・子育ての中で0〜3才までに十分に触れ合いを持つ「アタッチメント」の多かった子供は精神面の充実が深く、自殺する子供が少なかったとの話がある。

町長 幼児教育は本当に大事。保育所・幼稚園で安心安全な心の落ちつきを持った養育をしていただくか、先生・保護者と子育ての意見交換をしていく事が大切。

問 バイオマス発電施設の誘致は



溝口 峰男 議員

溝口 ヘルシーランド温泉改修にあわせ、旧上村役場跡地にバイオマス発電施設の民間事業者を誘致できないか。廃熱を利用する事で温泉施設の経費削減ができ周辺のハウスの暖房費の削減、そして発電施設の熱源である未利用廃材の活用で山主(町有林・上財産区含む)の所得増、雇用の拡大につながるが。



ヘルシーランド薬師温泉

町長 提案された構想は悪くない。民間施設で稼働しているところはあるので具体的に提案があれば検討したい。

幸福駅の整備は

溝口 地方創生で岡留幸福駅周辺整備に七千万円を投資するが、住民に説明できるようなマネジメントができているのか。

町長 地方創生は本当に難しい取り組みである。現時点では十分でないが、設計業者が決まってから協議をし、取り組みを行っていく。

ゴルフ預託返還は

溝口 ゴルフ場に関する裁判で不当な支出があるとして住民監査請求されたが棄却された。弁護士費用の十四万円。弁護士からの領収書は確認されたのか。

代表監査委員 確認していない。

その他の質問

○上財産区基金活用について

問

見守り活動の横の連携が必要では



岡原地区で見守り活動をされるくろばる会

橋本 子供、高齢者、障害者等の生活弱者を取り巻く環境は非常に厳しいものがある。新聞、テレビ、マスコミ等で痛ましい事件が後を絶たない。町内では老人クラブの見守り、民生委員・児童委員などによる訪問活動がされているが、情報の共有を図る上で連絡協議会を立ち上げて、横の連携をとる必要があると思うが考えを伺う。



橋本 誠 議員



上地区で立ち上がった民生委員の見守り隊

副町長 地域での全体でカバーしあう見守りとしてほしいと思っており、外部との連携がどうできるか検討を重ねていきたい。

町長 不幸な事態にならないよう見守り合いを町挙げて行くことは大事な取り組みであり、機能的に意見交換できる組織の在り方を検討してみたい。

一般質問

問

フットパスを導入した地域づくりは



難波 文美 議員

難波 町内の豊かな森林資源、のどかな田園風景と文化財はもちろん、昨年登録された世界灌漑施設遺産の幸野溝と百太郎溝を生かしたフットパスを導入して今こそ地域づくりを推進する時期ではないか。

商工観光課長 フットパスは行政主導より地域住民との協働によって進めたい。県内先進地は美里町である。町ぐるみで役割分担して取り組んでいる。錦町は商工会主体で7コース設定されている。

難波 町内の具体的なコースイメージは。

商工観光課長 まだないが、5地区の文化財などを活用したコースが想定される。

難波 球磨を潤す農業遺産コース

の※ランブリングや田んぼの学校の事業については。

農業振興課長 環境教育の総称として年に1回各土地改良区等で実施されている。

難波 かんがい施設について学校での学習は。

教育長 小学3・4年生で地域学習に取り入れている。

難波 疎水ありて農村あり。住民にとつては地域魅力の再発見となる取り組み、外部には貴重な里山体験のできる町をアピールするための快適なネット環境整備と野草や薬草などを使った伝統料理を※ブラッシュアップするなど持続可能で稼げるフットパスにするべきである。

町長 まず自分たちが楽しむ事から元気に外部に仕掛けていきたい。



世界かんがい施設遺産の百太郎堰

※ランブリングとは、目的を持って散策すること
※ブラッシュアップとは磨きあげること

問

機能別消防団員の現状と課題は



豊永 喜一 議員

豊永 昨年の熊本地震の発生等、近年、自然災害による被害が増大している。その中で消防団員の役割が重要性を増している。町においては、分団、部別に人員の隔たりがあり、地域によっては昼間は数人の団員しかいない所もある。その対策の一環として、機能別消防団員が設けられているが、現状と課題は。

総務課長 平成25年度から機能別消防団員を制度化しており、活動内容を限定した消防団として、加入促進を行っている。4月1日現在の機能別消防団員数は上地区15名、免田地区2名、岡原地区0名、須恵地区5名、深田地区9名の計

31名である。

豊永 地区によって非常に温度差があるが、基本消防団員が減少する中でどうするのか。

総務課長 25年から制度を導入して年々増員している。不足する事実は否めないなので、引き続き機能別消防団員の重要性を訴えながら基本消防団員との相互理解を求めながら進めたい。

その他の質問

○町道農道にある看板について



問 深田高山総合運動公園及び周辺整備計画は



市岡 貴純 議員

市岡 平成27年度に社会体育施設改修長期計画が策定される中、高山総合運動公園、定住センター、高山荘及び高山遊歩道整備等、一体的に考えた生涯スポーツの振興と交流の促進、又施設の充実と拠点化を目指すべきと考えるが、整備の現状と今後の進め方について問う。

町長 今後も町のスポーツ、健康に資する場所と位置付けし、計画に入れ準備している。

教育課長 昨年相撲場の雨どいを整備し、地震の影響を受けた体育館は1年前倒しで行った。グラウンドの排水等は大きな工事になるが、基本設計を30年度に予定。その後の改修計画も含め平成34年度までに終わる計画である。

高齢福祉課長 高山荘に関しては、さきの温泉施設運営、方針により、今後周辺公共施設を有効活用し、高齢者の交流の場を確保し、機能を廃止する。又公園内のクラブハウスの有効活用も考える。

農業振興課長 定住センターは、スポーツ施設の利用により、多くの利用があり、特に7、8月の夏休みは、平均600名の利用がある。

建設林業課長 高山へつなぐ町道江島田頭川線の拡幅工事は、用地買収が順調に進むと、県道側から工事着工をしていきたい。



よりよいスポーツ交流の整備が進められる高山運動公園

問 町長の施政方針は



久保田 久男 議員

久保田 施政方針に掲げられた施策の中で、まず地方創生に対する考えについて伺う。

町長 我々団塊の世代がもう一度力を発揮して若者にバトンをタッチするためにワンチャンスを与えられた場面と考えている。「健康と幸福」をテーマを設けている。

久保田 その具体的事業展開は、**商工観光課長** 農産物販売・雇用の創出・定住促進等の好循環の仕組みづくりを図る。その為に幸福駅周辺整備や南稜高校と連携しながら進めていく。

久保田 産業の活性化で旧深田中跡地のその後の計画は。

町長 葉草加工場、体育館も農産物加工系に、グラウンド残地・校舎跡地に新たな加工場の誘致を考えている。



旧深田中学校跡地

久保田 行財政改革の中の温泉三施設の統合による経費削減は。

生活福祉課長 平成27年度で三施設赤字額は9522.8万円。統合によって約5500万円の節減になる。

その他の質問
○農業支援センターの活動強化について

○集落営農の法人化について
○上財産区の今後について

第9回関西ふるさと会総会に参加しました！



厚生常任委員長 奥田 公人

5月28日(日)大阪キャッスルホテルで開催された、関西ふるさと会に出席して来ました。

町より愛甲一典町長、高田将一企画財政課主幹、中神啓介商工観光課主幹、議会より山口和幸議長、厚生常任委員5名が出席しました。森本修会長の挨拶の後、町長よりパワーポイントを使って町

の現況報告と挨拶があり、その後企画財政課の高田将一主幹よりふるさと納税についての御礼と説明がありました。会場にはふるさと振興社より持参した物産品も展示され完売されました。

関西会の方々には久しぶりに再会され旧交を温め、親睦を深めておられました。会員の皆さまは、遠くふるさとを離れ、望郷の念を抱きながら頑張っておられる事に大変深い感銘を受けました。

宴席でお話をしていると、地元出身の先輩、後輩もおられ、会話が弾みました。皆さん方は、少しでもあさぎり町が発展する事を希望され、本当にふるさと会のありがたみや必要性を痛感致しました。

ふるさと会も若い人達の入会が少ない等の問題点もある様で大変ですが、頑張ってお存続して欲しいと願っています。

関西会の皆様の益々の御繁栄と御健康を御祈念申し上げます。

常任委員会及び一部事務組合報告

総務文教常任委員会

○4月12日(水) あさぎり町防災対策基本条例の制定についての請願の3回目の審査

委員会の意見としては、まずは議会全体で防災の勉強、特に県においては熊本大地震の対応の課題等が検証されているから、その知識を得た上で再度請願の審査を行うこととなった。

○5月19日(金)

(1)今年度改修が予定されている須恵小・深田小・あさぎり中学校のトイレの現地調査

計画図面をもとに説明を受け、トイレ改修については、現場において大きさや高さ等よく配慮されている。また、学校と担当職員の連携がよくとれている印象であった。

(2)町内小学校における教育課程特例校の取組について教育指導主事より説明

特例校とは、平成32年度から小

建設・経済常任委員会

○4月26日(水)

建設林業課3件、農業振興課3件、農業委員会1件の事務調査
建設林業課

(1) 上財産区については、上地区住民への説明会の期日・内容について説明を受け審議を行い、5月12日、執行部案をもって臨むことを委員会として了承する。

(2) 町道松ヶ野線舗装工事要望については受益内容からしても多良木町が大きく、維持管理にしても応分の負担はしていただきたい。また、他町村からの要望があった場合の事例等がないか調べてみるべきとの意見があり、町長からは、町の基本スタンスは持ちながら、管内の事例等を確認の上慎重に検討していくとの答弁があった。

農業振興課

(1) 農業振興補助金については、今回89件の個人・団体からの申請があったため、次年度分を繰上げして3500万円の補正を計上した

いとの提案があり、委員会としては申請時の説明不足等の不備を指摘し了承する。

(2) 農業支援センター事業について

農業委員会

局長より平成28年4月1日からの法改正に伴い条例等の改正の見直しについて説明を受ける。

○5月25日(木)

建設林業課、農業振興課

それぞれ3件の案件について説明を受け協議した。



支援センターに導入されたアーム型草払機

厚生常任委員会

○4月28日(金)

生活福祉課3件の事務調査

ヘルシーランド改修工事設計に伴う経過報告については請負業者は指名型のプロポーザル方式を採用する。設計事業は1,600万円程度の予算で行うとの事。

その他戦没者等の遺族に対する特別弔慰金についてと保育料の段階的軽減に伴う改正について説明があった。

○5月30日(火)

生活福祉課2件、高齢福祉課1件、町民課1件の事務調査

あさぎり町地域包括支援センターの職員等に関する条例の一部改正については、地域包括支援センターにおける主任介護支援専門員について、定義を明確にし、更新時期を適正にするとの説明があった。その他近隣市町村温泉入浴施設視察研修報告とヘルシーランド改修工事について、戦没者の遺族に対する特別弔慰金について、

人権擁護委員会の選任についての説明があった。

○6月5日(月)

社会福祉協議会1件、多良木町えびすの湯1件の事務調査

第一回あさぎり町議会厚生常任委員会とあさぎり町温泉施設再編等に係る検討作業部会合同会議では、あさぎり町長の意向確認についてと喫緊の課題について調査した。その他ヘルシーランドリニューアル箇所の説明と多良木町ふれあい交流センター「えびすの湯」研修の説明を受けた。



多良木町えびすの湯にて研修

公立多良木病院 講演会

ナカイ マスオ
仲井 培雄 先生

医療法人社団 和楽仁芳珠記念病院
理事長 (石川県)

平成29年6月9日(金)

第1部 19:00～

第2部 20:15～

参加者 院外より53名
院内より130名

6月9日(金) 球磨郡公立多良木病院講堂において、地域包括ケア病棟協会会長 仲井培雄(なかいますお)先生を講師にお招きし、「最大で最強の地域包括ケア病棟」と題して講演していただいた。

「地域包括ケア病棟」とは急性期治療を経過し、病状が安定した患者さんに対して、病院内の他職種協働により、在宅や介護施設への復帰支援に向けた医療や介護を行い、「ときどき入院ほぼ在宅」を実践する病棟であることなどの講演をしていただいた。

人吉球磨広域行政組合

○3月24日(金)

第一回定例会では、「クリーンプラザ延命化について」の一般質問があった。特別養護老人ホーム福寿荘民営化検討委員会設置条例の制定についてを含め8件の議案は原案通り可決された。

○5月26日(金)

第二回臨時会では、相良村議会議員の改選により、欠員のあった各委員会の新委員が決定した。又、代表監査委員に牛草敏憲氏(人吉市)を選任した。



町民の声

婦人会員として生きて



上 (今井)
緒方 登代子 さん

「婦人会にはいつて何のメリットがあつと？」会員勧誘に伺った時言われたこと。ん？メリット？その時は答えられなかった。このことがずっとひっかかっていた。

でも、入会して三十年余り経ち、何百人もの会員と接してきた今、はっきりと言える。

“メリットは自分で感じるものだ”

昔は、「自分のことは他人に迷惑かけないで生きてゆける」と自負していた。でも、いざ困ったり、泣き目に遭って弱い部分を見せた時、たくさんの人の共感を受け、支えられ起き上がることができた。やはり人は地域によって生かされているものだと、感謝と共に痛感している。

仲間がいて、自分のことを思ってくれる人がいて、心豊かに暮らしてゆける。そういう人がたくさん増えますように。

これからの農業に期待する事



深田 (庄屋)
荒川 一夫 さん

高山からみる田園風景は、心を落ち着けてくれます。

しかし、今農業が抱える問題は数多くあります。農業者の高齢化や、新規就農者の減少、鳥獣による被害により、作物が収穫できない様な状態になっている所もあります。

あさぎり町の基幹産業は農業ですが、そのひとつひとつの問題に対して、一部の人だけでしか話題になっていません。議会でも中心に取り上げていただき、農業者だけでなく、町全体のこととして皆さんが考えられるようにしてもらいたいです。

編集後記

今回新たに選任され、新しく委員長となりました市岡貴純です。これからも、議会だよりを住民の皆様の手にとって読んで頂き、議会を知って頂ける様に、解かりやすく内容を掲載していきます。よろしくお願いたします。



編集・発行責任者 議長 山口 和幸

広報調査特別委員会

委員長 市岡 貴純
副委員長 難波 文美
委員 徳永 正道
森岡 和道
小見田 誠
橋本 誠



あさぎり町議会だよりはホームページでもご覧頂けます。

☆お願い☆ 「議会広報」の腕章をした議員が、写真撮影等でお伺いして取材をします。議会広報に載ることがあります。ご理解とご協力をお願いします。